

2026年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年6月12日

上場会社名 株式会社イトクロ 上場取引所 東
 コード番号 6049 URL <https://www.itokuro.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 山木 学
 (役職名) 代表取締役 COO (氏名) 領下 崇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 佐藤 大輔 TEL 03-6910-4537
 半期報告書提出予定日 2026年6月15日 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第2四半期（中間期）の業績（2025年11月1日～2026年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	1,695	△12.4	243	30.0	302	29.8	185	57.8
2025年10月期中間期	1,934	△7.9	186	—	232	—	117	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	9.15	9.12
2025年10月期中間期	5.80	—

（注）2025年10月期中間期における潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	10,147	9,451	91.5
2025年10月期	9,876	9,215	91.9

（参考）自己資本 2026年10月期中間期 9,287百万円 2025年10月期 9,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年10月期	—	0.00	—	—	—
2026年10月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年10月期の業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	△18.2	400	53.5	480	32.3	310	82.7	15.28
	～3,400	～△7.3							

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年10月期中間期	22,680,000株	2025年10月期	22,680,000株
2026年10月期中間期	2,392,908株	2025年10月期	2,392,908株
2026年10月期中間期	20,287,092株	2025年10月期中間期	20,287,092株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 中間財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 中間貸借対照表	P. 4
(2) 中間損益計算書	P. 5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等の注記)	P. 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社は「すべての人に、人生を豊かにする教育を」をミッションとしたメディアサービスを展開しております。具体的には「塾ナビ」「コドモブースター」「みんなの学校情報」等、学習塾予備校領域、学校教育領域及び民間教育領域における領域ごとにポータルサイトの運営を行っており、継続的なコンテンツ拡充とユーザビリティの向上を実施し、認知度の向上及び顧客基盤の拡大を目指すことで、企業価値の向上に取り組んでおります。

当社が事業展開する主要マーケットである教育業界では、企業のグローバル化に合わせた語学学習ニーズの増加に加え、個人向けeラーニングサービスや映像配信講座と個別指導を組み合わせた学習サービス、難関校の進学に特化したサービスを提供する個別指導塾の増加が継続しております。こうした市場環境において、オンライン集客の重要性や効果的且つ効率的なマーケティング手法へのニーズの高まりにあわせ、チラシやイベントにおける広告予算のWEBへの移行が継続し、インターネット広告への出稿比率が増加しております。

このような中、学習塾ポータルサイト領域における広告単価の高騰が引き続き継続している中で、全社の売上高、営業利益、経常利益、中間純利益については計画どおり進捗いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は1,695,103千円(前年同期比12.4%減)、営業利益は243,051千円(前年同期比30.0%増)、経常利益は302,364千円(前年同期比29.8%増)、中間純利益は185,659千円(前年同期比57.8%増)となりました。

なお、当社はインターネット・メディア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

当中間会計期間末における総資産は10,147,201千円となり、前事業年度末に比べ270,602千円増加いたしました。主な内訳は、売掛金が302,791千円増加、投資有価証券が122,078千円増加した一方、現金及び預金が167,433千円減少したことによるものであります。

負債は695,702千円となり、前事業年度末に比べ34,712千円増加いたしました。主な内訳は、流動負債のその他に含まれる契約負債が176,948千円増加した一方、未払法人税等が82,790千円減少、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が43,066千円減少したことによるものであります。

純資産は9,451,498千円となり、前事業年度末に比べ235,889千円増加いたしました。主な内訳は、利益剰余金が185,659千円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は91.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末より3,125,712千円減少し、3,211,220千円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における営業活動による資金の減少は45,381千円(前中間会計期間は332,877千円の収入)となりました。主な資金増加要因としては、税引前中間純利益の計上304,796千円、契約負債の増加176,948千円によるものであります。これに対して主な資金減少要因としては、売上債権の増加302,791千円、法人税等の支払額173,399千円、有価証券利息の計上46,697千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における投資活動による資金の減少は3,081,676千円(前中間会計期間は3,313,568千円の支出)となりました。主な資金減少要因としては、定期預金の預入による支出3,000,000千円、投資有価証券の取得による支出87,966千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における財務活動による資金の減少は2,585千円(前中間会計期間は1,431千円の支出)となりました。資金減少要因としては、リース債務の返済による支出2,585千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の業績予想につきましては、2025年12月12日付の「2025年10月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年10月31日)	当中間会計期間 (2026年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,265,332	7,097,899
売掛金	292,617	595,408
有価証券	71,600	113,321
その他	76,185	89,486
貸倒引当金	△4,367	△6,665
流動資産合計	7,701,370	7,889,450
固定資産		
有形固定資産	120,280	110,693
無形固定資産		
ソフトウェア	35,837	27,907
無形固定資産合計	35,837	27,907
投資その他の資産		
投資有価証券	1,874,669	1,996,747
その他	144,442	122,402
投資その他の資産合計	2,019,111	2,119,150
固定資産合計	2,175,229	2,257,751
資産合計	9,876,599	10,147,201
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,738	115,403
未払法人税等	164,455	81,664
資産除去債務	4,940	—
その他	284,456	408,561
流動負債合計	611,590	605,629
固定負債		
資産除去債務	37,819	41,768
その他	11,579	48,304
固定負債合計	49,399	90,073
負債合計	660,990	695,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,633,859	2,633,859
利益剰余金	6,677,787	6,863,447
自己株式	△332,448	△332,448
株主資本合計	9,009,199	9,194,858
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,027	93,098
評価・換算差額等合計	70,027	93,098
新株予約権	136,382	163,542
純資産合計	9,215,609	9,451,498
負債純資産合計	9,876,599	10,147,201

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	1,934,181	1,695,103
売上原価	195,419	184,208
売上総利益	1,738,762	1,510,895
販売費及び一般管理費	1,551,849	1,267,844
営業利益	186,912	243,051
営業外収益		
受取利息	5,774	11,524
有価証券利息	39,689	46,697
受取配当金	—	598
為替差益	—	291
受取手数料	19	15
その他	847	218
営業外収益合計	46,331	59,346
営業外費用		
支払利息	41	32
為替差損	248	—
営業外費用合計	290	32
経常利益	232,953	302,364
特別利益		
新株予約権消却益	40	3,351
特別利益合計	40	3,351
特別損失		
固定資産除却損	—	919
特別損失合計	—	919
税引前中間純利益	232,994	304,796
法人税、住民税及び事業税	76,863	90,608
法人税等調整額	38,492	28,528
法人税等合計	115,355	119,137
中間純利益	117,638	185,659

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	232,994	304,796
減価償却費	18,388	35,286
のれん償却額	22,041	—
固定資産除却損	—	919
株式報酬費用	64,786	30,511
新株予約権消却益	△40	△3,351
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,360	2,297
受取利息及び受取配当金	△5,774	△12,122
有価証券利息	△39,689	△46,697
支払利息	41	32
売上債権の増減額(△は増加)	△309,366	△302,791
仕入債務の増減額(△は減少)	4,609	△42,335
未収消費税等の増減額(△は増加)	40,989	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	38,359	△43,066
未払金の増減額(△は減少)	△25,813	△29,552
未払費用の増減額(△は減少)	△1,908	5,878
契約負債の増減額(△は減少)	160,790	176,948
その他	3,955	△7,106
小計	206,723	69,646
利息及び配当金の受取額	44,440	58,403
利息の支払額	△3,102	△32
法人税等の支払額	△9,325	△173,399
法人税等の還付額	94,141	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	332,877	△45,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000,000	△3,000,000
投資有価証券の取得による支出	△309,014	△87,966
有形固定資産の取得による支出	—	△7,436
無形固定資産の取得による支出	△4,470	—
敷金及び保証金の差入による支出	△351	△515
敷金及び保証金の回収による収入	—	19,012
資産除去債務の履行による支出	—	△4,940
その他	267	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,313,568	△3,081,676
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,431	△2,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,431	△2,585
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,789	3,930
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,983,912	△3,125,712
現金及び現金同等物の期首残高	6,862,045	6,336,933
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,878,133	3,211,220

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社は、インターネット・メディア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。